

2020年8月12日
日揮ホールディングス株式会社

2020年度第1四半期
テレフォンカンファレンスにおける質疑応答（2020年8月12日開催）

※テレフォンカンファレンス開催日（2020年8月12日）時点の情報に基づく内容です。

1. 2020年度第1四半期決算に関して

質問	回答
当第1四半期の粗利益率は9.4%と、概ね期初予想通りだと思うが、プラス要因とマイナス要因があれば教えて欲しい。また、新型コロナウイルスが与えた影響についても教えて欲しい。	ご理解の通り、概ね想定通りの進捗と捉えており、特筆すべきプラス要因やマイナス要因はない。新型コロナウイルスの影響に関しては、当第1四半期に改めて精査を行い、コストを見直したうえで決算数値に反映しているが、期初予想から大きな変更はない。
受注高799億円の内訳について教えて欲しい。	海外子会社が受注したサウジアラビアのガス処理設備案件が約半分を占めている。それ以外は、チェンジオーダーの積み上げなどによるものである。

2. 新型コロナウイルスの影響

質問	回答
遂行中案件に対する新型コロナウイルスの影響について教えて欲しい。	感染防止策を取りつつ遂行しており、工事が止まっている案件はない。作業員の移動や物資の輸送の制限などがある中で、設計や工事管理をリモートで実施したり、ソーシャルディスタンスを確保したうえで作業を行うなどしている。このため特に総合エンジニアリングの売上高は、通期見直しに対

	してスローな進捗となっているが、期末にかけてキャッチアップしていくものと考えている。
新型コロナウイルスに関して、業績に大きな影響を与える、特定のプロジェクトや地域があれば教えて欲しい。	受注残高が大きい LNG カナダプロジェクトや、感染拡大が続くアフリカのアルジェリアで遂行中の案件への影響については注視している。

3. イラクの製油所近代化プロジェクト受注に関して

質問	回答
受注金額が約 4,000 億円と発表されており、想定していた金額より大きい印象を受けた。理由を教えて欲しい。	顧客との交渉の段階で、スコープの見直しなどの調整が発生し、当初想定していた金額よりも若干増加したと思われる。

4. その他

質問	回答
2020 年度の受注期待案件に関して、見通しに変化があれば教えて欲しい。	期初の見通しから特段の変化はない。
同業他社との競争環境に変化はあるか？	期初の見通しから特段の変化はない。
低炭素化・脱炭素化の流れを受けて、オイルメジャーなどが将来的に化石燃料に対する投資を減らしていく姿勢を明確にしているが、当社の対応スタンスについて教えて欲しい。	現在当社は、次期中期経営計画の前提となる、長期ビジョンの策定を進めており、その内容は低炭素化・脱炭素化をはじめとする社会や顧客の動向を見据えたものになると考えている。5月の決算発表で社長から、その検討の方向性について少しご説明させていただいた。具体的な内容については、決定次第、発表したい。
機能材製造事業の事業環境について教えて欲しい。	期初に見込んだ新型コロナウイルスの感染拡大による顧客の需要減少など

	の状況に大きな変化はない。当第 1 四半期は、通期見通しに沿った結果であったととらえている。
--	--

以 上